

スタッフに聞いてみた！ ver.3

福祉の現場で働く私たちが感じる
生の声をインタビュー形式でお届
けします。

くましる もえ か
熊城 萌香

美作大学社会福祉学科を卒業。
入社して2年目。おかやま共育・協
働センターでんでんで生活支援員
として勤務しています。
休日は、散歩したり、YouTubeを見
たり、買い物をしたりしています。



Qまず初めに福祉の仕事を選んだ理由を聞かせて下さい。

大学三年生の時、初めての
実習で、教科書を見るだけでは
なく、実際に利用者の方と
関わっていく中で「利用者
の方と関わることが楽しいな」
と思ったことがきっかけで
す。それまで自分達が利用者
の方を「支える」という視点
を持っていました。だけど実
習先の就労施設では利用者
のほうで作業内容等に詳しく、
私の方が教えてもらう機
会が多くありました。その時、
自分が支えるだけではなく、
利用者の方からも教えてもら
い、自分自身も支えられる
ことがあるのだと気付いま
した。そこで、お互いが支え
られる関係を築くことがで
きるようになりたいと思い
ました。

Q障害分野には最初から興味がありましたか？

（大学の在学中に）勉強し
ていく中でほぼ障害分野一
本だと思っていた。座学の
時から、学ぶのが一番楽しか
ったのが障害者分野でした。
大学三年生四年生の実習で
も障害分野一本で行きまし
た。

Q実習先（就労施設）と働き
始めて（通所施設）のギャッ
プがありましたか？

働き始めてからの方がよ
り利用者の方と関わる機会
が多かったため、通所施設に
来てよかったなと思います。
就労施設は工賃も頂くので、
きっちり作業は作業、個々で
進めていく感じでした。でん
でんは活動の時、例えば、制
作活動では利用者の方と一
緒に作品を作ったり、関わっ

たりする機会が多く楽しい
と感じました。

Q今まで利用者の方と関わ
る中で楽しかったこと、印象
に残っている出来事はある
ますか？

就職してすぐある利用者
の方の水分をすすめていた
時、私がすすめるとなかなか
すすまず、「人見知りなんだ
な〜」「どうやったら飲んで
もらえるのかな？」と思っ
ていました。午後の活動時間
にぬいぐるみを持ち、その利用
者の方の前で私が高い声で
「こんにちわ！」などと声を
かけると利用者の方にうけ
て、笑ってもらえるようにな
りました。そこで緊張が解け
たのか、そのやりとりを何回
かして、「水分飲んでみまし
ようか〜！」と声をかけると
飲んでくれました。しばら

くやりとりを続けていたら
一か月後くらいには、「じゃあ、飲みますか」と声をかけると、飲んでもらえるようになりました。今までだったら恥ずかしいと思ってやらなかったことなど、ちよつとした工夫と、自分が変わるだけで相手も緊張が解け、心を開いてくれ、相手も変わってくれるんだというのが気付きました。

Q 利用者と関わる時にどんなことを意識していますか？

まず、楽しんでもらいたいという気持ち。そして、利用者の方の気分がのらない時には、ちよつと時間をおいています。また、スタッフの気持ちだけで行動しないように、利用者の方が「今どんな気持ちでいるのかな」という

のを考え、気持ちに寄り添いながら支援するというのを意識しています。例えば、利用者の方がちよつとイライラしていて「今、気分じゃないよ」という時には、一度一緒に外に出てみるようにしています。無理に活動する場所を限定しなくても、その人が落ち着ける場所で、少しでも頑張れたらいいのかなと思うので、その方の気持ちが落ち着いた所で活動に再度、誘うようにしています。

Q 仕事をするうえで大変なことは何ですか？

利用者の方の思っている事と、その時に発する言葉が違う時です。例えば、本人が「ドラえもん」と言っていたので、ドラえもんを提示しましたが、「違うよ」という反応が返ってきます。本人が思っ

ていることと、周りに求めている言葉が違っている事があります。そこで、色々と提示しても、どんな「違う、違う」となつて、イライラが募り、情緒の乱れにも繋がり、気持ちを汲み取るという事は本当に難しいなと常々思います。

Q どんな職員に今後なっていきたいですか？理想などあれば教えてください。

一番は利用者の方に寄り添いながら、ちゃんと気持ちを汲み取り、支援できる人が目標であり、理想像でもあります。また、周りを見て、今どんな状況になつているのかをバツと判断して、周囲に的確な指示ができるような賢く、冷静さを持ち合わせた支援員になつていきたいです。

Q 理想象に近づくことができるように心がけていることはありますか？

時間や自分の気持ちに余裕がない時には、深呼吸をする、お茶を飲むなどして落ち着く、それでも余裕のない時は無理をせず、素直に先輩や同僚を頼るようにしています。利用者の方の安全が一番なので、自分の無理な挑戦はしないというか、段階を踏んで成長できるように心がけています。

Q 今後就職を考えている人に向けてメッセージをお願いします。

職場の先輩方とはとにかく人が良いと思います。分からないことがあつて質問したら、後回しにせずにごく丁寧に教えてくださり、バタバタしている中でも自分の感

情だけで行動しない人ばかりで、すぐ働きやすい環境にあるなと思います。利用者の方も関わっていけば関わっていくほどその人の良さが分かってくるし、とにかく利用者の方と関わるのがすごく楽しいので、ぜひ弘徳学園に来てください。

取材・編集 松田 華澄

